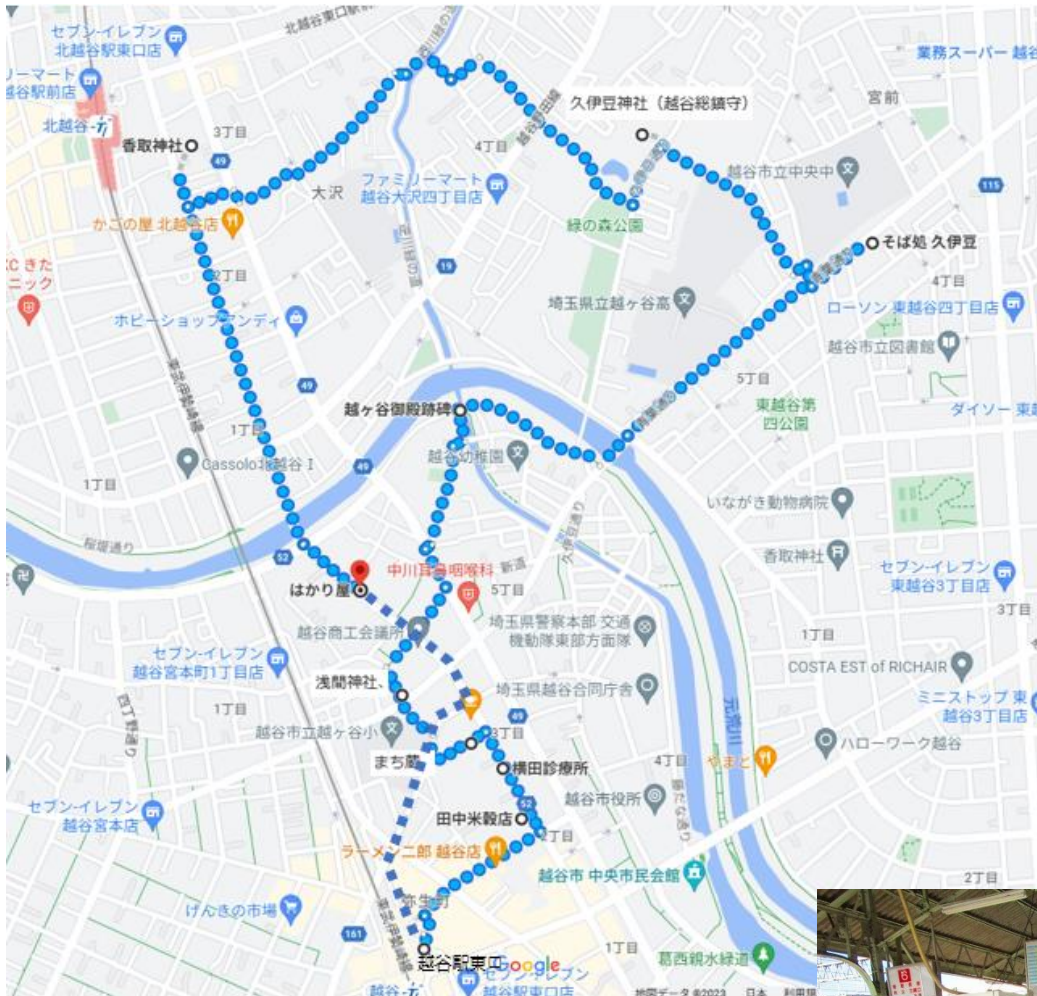


2023年12月1日(金)、寒い日が予想されていて、皆さん防寒対策をしておの参加でしたが、幸い北風もなく、時折日差しもあり、まずまずのハイキングを10名で楽しむことができました。

9月の草加宿に続き、今回は埼玉県に入って2番目の宿場「越谷宿」を散策しました。徳川将軍が鷹狩りの際に立ち寄った越ヶ谷御殿の歴史など、宿場町の面影を残す建物など見ながらの街歩きでした。

コースは下図の青点線のルートで約6.5kmのコースでした。



- ① ガーヤちゃんの蔵屋敷
- ② 田中米穀店
- ③ 横田診療所
- ④ 油長内蔵
- ⑤ 中町浅間神社
- ⑥ 越谷御殿跡碑
- ⑦ 久伊豆神社
- ⑧ 香取神社
- ⑨ はかりや屋



8:30 熊谷駅にて羽生行の電車を待つ



10:10 越谷駅に集合、出発前の説明

10:15 「ガーヤちゃんの蔵屋敷」越谷駅東口の観光物産施設  
お土産コーナーでは、せんべいが一杯でした



10:20 越谷駅前の通りを旧日光街道へ



10:25 田中米穀店・行徳屋



昭和初期の建物で、築90年以上の木造建築物。2階の緑色の戸袋が、銅板でできているのが特徴的



10:28 横田診療所

診療所として現役で使われている建物  
元々は越谷郵便局として、昭和10年(1935年)に建築されたものだろう。



10:33 油町内蔵

江戸時代末期の蔵を、解体せずにそのまま移動して改修(曳家「ひきや」)した建物とのこと。  
現在はコミュニティ施設として使われている。



10:38 中町浅間神社の大ケヤキ(越谷市指定の記念物)

室町時代からの古い由緒を持った神社。神社には、丸い木型に富士山をかたどり銅板が張られた、懸仏(かけぼとけ)というものが残っている。浅間神社のケヤキは越谷市内で一番大きなケヤキ。樹齢は約600年!



10:55  
御殿町中央公園にて  
小休止



11:03 越ヶ谷御殿跡碑

越ヶ谷は徳川家の御殿があった地であり、元荒川沿いに「越ヶ谷御殿跡」の石碑があった。「越ヶ谷御殿」は、徳川家康によって慶長9年(1604年)に建てられた御殿。



御殿跡碑の近くの板碑  
建長元年(1249年)と刻まれており、  
市域で発見された最古の板碑で  
越谷市の有形文化財。



11:14 イチヨウの紅葉が見事な青葉通りを昼食の場所に向かう。



11:37 「そば処久伊豆」にて昼食



鴨南蛮



かき揚げそば  
かきあげが大きい

12:28 久伊豆神社



本殿は寛政元年(1789)に建立されたものであり第三鳥居は、伊勢神宮第 61 回遷宮に際し、撤下された皇大神宮の板垣南御門の古材を用いて建立されたものです。境内の藤は、埼玉県指定の天然記念物です。



大ふじの棚から池を望む



12:45 久伊豆神社の池を背景に集合写真



13:06 香取神社 神社の創立は 500 年前の応永年間、鎮守神として古くから地元で信仰されていたそう。



13:42 はかり屋  
「秤屋(はかりや)」。明治 38 年(1905 年)築の、およそ築 120 年の屋敷・旧大野邸 秤屋(はかりや)をリノベーションした建物群。  
古民家複合施設として、平成 30 年(2018 年)よりレストラン・ショップが営業されている。建築物は、「主屋」(写真正面の建物)と敷地内の「土蔵」の 2 件が、「旧大野家住宅」として国登録有形文化財に指定されている。

12月に入った初日、天気予報では越谷は曇りで最高気温9度と寒い日が予想されていましたが、思いがけず風もなく、それほどの寒さを感じないで歩くことができました。

日光街道越谷宿の街並みといっても、古い建造物などが並んでいる訳ではありませんが、旧街道の周辺の所々に、古くからの家屋や徳川家康が建てたという越谷御殿跡の碑など点在していました。

コース距離では6.5kmくらいでしたが、万歩計では約1.3万歩でしたので、実質8km以上の歩行距離であったかと思います。何はともあれ、皆さん無事に完了できてよかったです。参加の皆様、大変お疲れさまでした。

次回は、1月12日(金)「利根川土手(葛和田の渡し)」が美術工芸科の担当で開催されます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記:加藤 治朗